

ベビーブレス N

【禁忌・禁止】

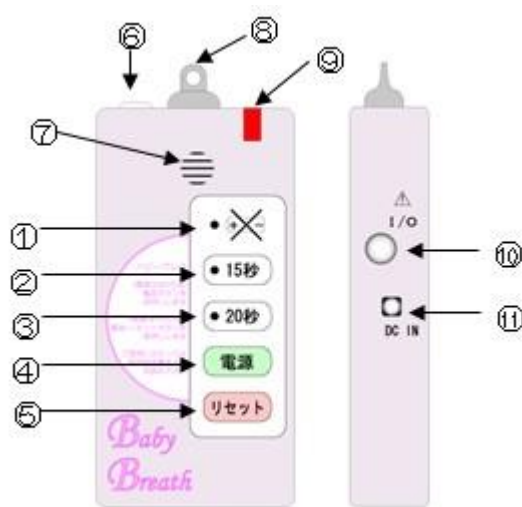
適用対象

本装置は乳幼児のみに使用すること。[成人では正しく無体動を検知できないため。]

【形状・構造及び原理等】

形状

外観図



各部名称

1	電池切れ表示灯	7	ブザー
2	15 秒スイッチ	8	吊下げ金具
3	20 秒スイッチ	9	アラーム表示灯
4	電源スイッチ	10	パソコン接続口
5	リセットスイッチ	11	使用しない
6	体動センサ差込口		

*構造・構成ユニット

型式：BB02 ナースコール付

型式：BB03

*機能

機能及び動作

名称	動作
バルーンセンサ	体動を検知する
単 3 形アルカリ乾電池	モニタ内蔵の電源である
PC 接続口	PC 出力ケーブルを接続して PC にデータを取り込む *BB02 のみナースコール用アラーム信号を出力する
吊下げ金具	モニタ本体を固定する
体動表示	体動に同期して 15 秒または 20 秒の LED ランプの点滅と体動同調音が発生する リセットスイッチを押すことにより無体動検出アラームが停止する
無体動検出	*無体動 15 秒以上で無体動検出アラームが発生する *無体動 20 秒以上で無体動検出アラームが発生する
電圧低下検出	*電池電圧 2.5V 以下で電池切れアラームが発生する

ームが発生する

*内蔵電池 2.1V 以下で電池切れアラームが発生する

付帯機能

本装置には、電池電圧をモニタする機能があり、電池残量が低下すると聴覚的（ブザー音）と視覚的（電池状態表示）に警報が出る。

動作・動作原理

体動を腹部に装着したバルーンセンサにより検知する。腹部に装着したバルーンセンサの先端部分は、腹部が体動により上下する毎に圧迫され内部の空気圧が変化する。この気圧の変化はチューブを介してモニタの検知器に送られる。検知器では気圧が変化すると静電容量が変化し、この静電容量の変化を電圧の変化に置換して増幅する。増幅した電気信号を内部のマイクロチップ CPU により処理し、無体動状態の検出、LED 表示及び警報に使用する。

仕様

電源：単 3 形アルカリ乾電池（1.5V）2 本

寸法：約 150×76×27(mm)（突起物は除く）

重量：約 207g（電池を含む）

機器の分類

電撃に対する保護の形式による分類：内蔵電源機器

電撃に対する保護の程度：B 形装着部

【使用目的又は効果】

使用目的

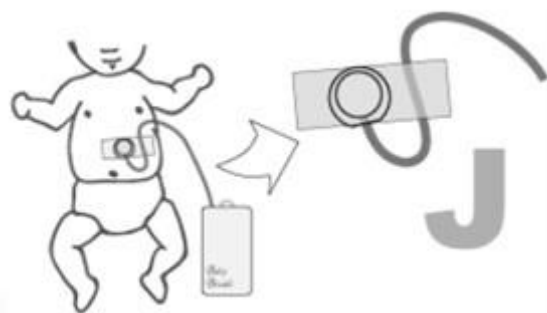
体動を検出するために用いるセンサである。通常、睡眠障害（不眠症、いびき、睡眠時無呼吸等）の評価に用いる。

【使用方法等】

使用方法

1. 使用前の準備

- (1) 下図のようにバルーンセンサを赤ちゃんに取り付ける。サージカルテープを用いて、赤ちゃんの肋骨と臍部の間の呼吸の際に動きが大きい部位に、「J」の字を描くように固定する。



- (2) 電池ケースに単 3 形アルカリ乾電池 2 本が正しく入っていることを確認する。

2. 使用方法

- (1) 電源ボタンを 4 秒間長押しして、電源を ON にする。
- (2) ブー、ブーというブザー音が鳴り、15 秒ランプと 20 秒ランプが同時に点滅し、自己診断プログラムが開始される。（電源 ON 時の設定は体動検出音：有効、無体動検出時間：20 秒である。）
- (3) 指で軽くバルーンセンサ先端（バルーン）に触れる。3 回ブザー音が鳴った後、15 秒ランプと 20 秒ランプが再び同時に点滅して、通常動作に入る。
- (4) 通常動作に入り音質が同調音（クリック音）に変わることを確認する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

3.無体動検出時間と体動検出音の設定方法

(1)無体動検出時間を 15 秒に設定

- ・「15 秒スイッチ」を 2 秒程度押し続ける。
- ・「15 秒スイッチ」ランプが 2 回点滅しブザーが 1 回鳴ることを確認する。

(2)無体動検出時間を 20 秒に設定

- ・「20 秒スイッチ」を 2 秒程度押し続ける。
- ・「20 秒スイッチ」ランプが 2 回点滅しブザーが 1 回鳴ることを確認する。

(3)体動検出音の停止

- ・「15 秒スイッチ」、「20 秒スイッチ」を同時に 1 秒程度押し続ける。
- ・「15 秒スイッチ」ランプが 2 回点滅することを確認する。
- ・体動検出音(同調音)が鳴らないことを確認する。

(4)体動検出音を再開

- ・「15 秒スイッチ」、「20 秒スイッチ」を同時に 1 秒程度押し続ける。
- ・ブザーが 1 回鳴ることを確認する。
- ・体動検出音(同調音)が鳴ることを確認する。

4.使用後の処理

(1)電源スイッチとリセットスイッチを同時に 4 秒間長押しする。ブザー音が 1 回鳴って電源は OFF になる。

(2)バルーンセンサを取り外す。

(3)本体とバルーンセンサを清潔で乾燥した場所に保管する。

*使用方法に関連する使用上の注意

- 1.水やその他の液体、ほこり等の粉塵が本装置に付着したり、入り込んだりしないようにすること。
- 2.バルーンセンサを取付ける時はサージカルテープ以外を使用しないこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1.電源を入れたまま、単 3 形アルカリ乾電池を外さないと。
(保存データが失われる可能性があるため。)
- 2.バルーンセンサ使用時、以下の場合には、体動の検出が不正確になる可能性がある。
 - ・バルーンセンサを正しく取り付けしていない場合。
 - ・乳幼児のうつぶせで寝ている時にバルーンセンサが押しつぶされている場合。
 - ・抱き上げ(抱っこ)及び縦抱き時にバルーンセンサが押しつぶされている場合。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 1.水濡れ、高温多湿、粉塵及び直射日光を避けて保管すること。
- 2.化学薬品の保管場所や有毒ガスのある場所には保管しないこと。
- 3.保管条件： 周囲温度 0~40℃
相対湿度 1~50% (結露なきこと)
- 4.長期間 (2 週間以上) 使用しない場合は、電池を取り外すこと。

耐用期間・使用期間

9 年 (自己認証による)

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- ・本体に表面は、乾いた清潔な布で定期的に拭くこと。
- ・使用後は清潔さを保ち、湿気やほこりから守ること。
また、極度の温度下に放置しないこと。
- ・使用者により使用毎に使用前点検を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：日本ルフト株式会社

住所：〒101-0054

東京都千代田区神田錦町 2 丁目 7 番地 5

電話番号： 03-3518-2001

取扱説明書を必ずご参照ください。